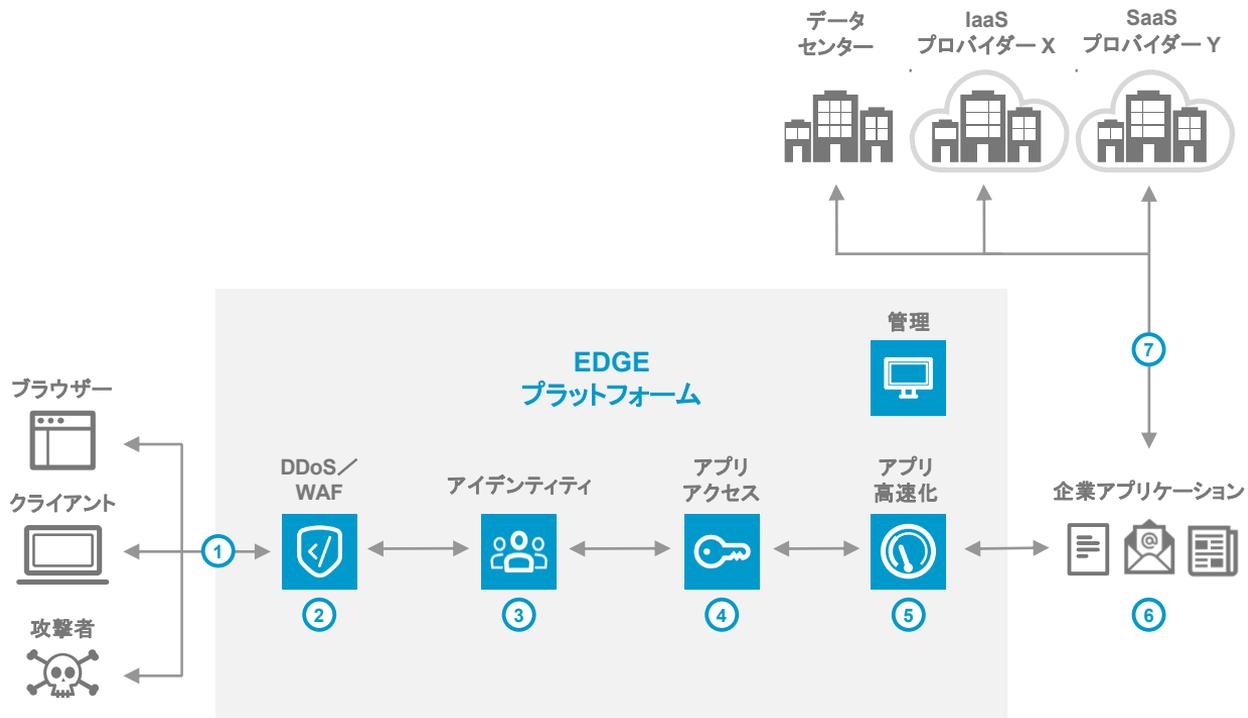


企業アプリケーションの現代化

リファレンスアーキテクチャ



概要

Akamai Intelligent Edge Platform を導入すると、複数のプラットフォームを利用している複雑な環境で、ユーザー体験のセキュリティと一貫性が大幅に向上します。セキュリティ制御を一元化できるため、現在の厳格な体制を維持しながら、ビジネス上のニーズに合わせてスタッフやリソースを拡充できます。

- 1 ユーザーが Akamai Intelligent Edge Platform を介して企業アプリケーションにアクセスします。
- 2 エッジサーバーが自動的にネットワークレイヤーの DDoS 攻撃を破棄し、ウェブリクエストを検査して、SQL インジェクション、XSS、RFI のような悪意のある脅威をブロックします。
- 3 ユーザーのアイデンティティは、オンプレミス、クラウドベースのサービス、または Akamai のアイデンティティストアを利用して管理できます。
- 4 ユーザーのアイデンティティやその他のシグナルに基づき、企業ネットワーク全体ではなく、必要なアプリケーションのみへのアクセス権が付与されます。
- 5 プロトコルとルート最適化によってアプリケーションを高速化し、コンテンツをキャッシュから配信して、パフォーマンスの向上とクラウド帯域幅コストの削減を図ることができます。
- 6 Akamai Intelligent Edge Platform が、承認、認証したトラフィックを、関連する企業向けアプリケーションにルーティングします。
- 7 アプリケーションは、単一または複数のプロバイダーによるオンプレミス、IaaS、または SaaS のデータセンターを任意に組み合わせた環境に置くことができます。

キープロダクト

DDoS/WAF • Kona Site Defender または Web Application Protector
アイデンティティ確認とアプリへのアクセス • Enterprise Application Access
アプリケーション高速化 • Ion